

臨床研究・治験に関わる医師・歯科医師を対象とした研修会を開催します。  
国内における質の高い臨床研究を実施できる人材を養成することを目的とし、  
ワークショップを含めた実践的な研修プログラムを実施します。

アプリ開発などの仮想事例を用いて  
統計やPMDA相談について  
考えてみよう!



# 臨床研究・ 治験従事者研修

●日時・会場

2025年 **9月7日(日)**

12:30~17:00 (12:00開場)

京都大学医学部附属病院  
先端医療機器開発・臨床研究センター  
(〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54)

●対象・人数

医療機関において臨床研究・治験に係る業務を行なっている、もしくは今後行なう予定があり、  
今後も継続して臨床研究・治験業務を遂行できる  
医師・歯科医師

※本研修は、臨床研究中核病院以外の医師・歯科医師を優先的に対象とします。

**30名程度**

●申込方法等

締切:**8月29日(金)**

下記URLまたはQRコードより詳細をご確認の上、お申込みください。

先端医療研究開発機構 HP > 研修・セミナー > 臨床研究・治験従事者研修／チュータリング研修

[https://iact.kuhp.kyoto-u.ac.jp/training\\_and\\_seminar/training/](https://iact.kuhp.kyoto-u.ac.jp/training_and_seminar/training/)

※応募者多数の場合は選考になります。

●研修費用

**無料**

(ただし、研修にかかる交通費・宿泊費等は参加者負担)

## ■プログラム(予定)

### オリエンテーション

臨床研究に関する事前学習内容の確認と  
臨床研究法の改正の概説をします

### ワークショップ① 検査の有効性の評価方法

よりよいスクリーニングや診断の方法を研究したいと  
思ったことはありませんか?

検査の有効性についての論文を題材に、どのように  
有効性の評価をすればよいか、研究のポイントについて  
一緒に考えてみましょう

### ワークショップ② 診断ツールの開発プロセス

昨今特に関心の高いプログラム医療機器の一例として、  
診断ツールを取り上げ、開発プロセスの中で  
PMDA(医薬品医療機器総合機構)への相談は  
「いつ」・「何を」・「どのように」行うべきか、  
相談時に必要な資料や情報の整理方法について  
具体的に考えてみましょう

事前学習として  
eラーニング  
(CREDITS)の  
受講が必須です



問合せ先: 京都大学医学部附属病院  
先端医療研究開発機構 臨床研究推進部  
e-mail: [event\\_iact@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:event_iact@kuhp.kyoto-u.ac.jp)